

2025年3月11日

和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会

創造的復興プランを推進！和倉温泉旅館、行政関係者ら100名が東京・八重洲に集結
和倉温泉復興推進シンポジウム、メディア向け復興プランを発表

3月18日（火）15時～東京・八重洲「POTLUCK YAESU」にて開催

和倉温泉復興推進シンポジウム

公式発表&キックオフセッション
和倉温泉 創造的復興プラン

景観とまちづくり # 防災力を強化する # サステナブルな温泉街
デジタル普及・活用 # スポーツで新しい滞在 # 旅館のこれから

3.18^② 13:00-22:00 @POTLUCK YAESU

舞い上げ
社会を変える
みんなの力
休職預金を活用した事業です

和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会（代表：多田 健太郎〈多田屋 社長〉）は、2025年3月18日(火)東京・八重洲にて「和倉温泉創造的復興プラン公式発表&復興キックオフセッションー和倉温泉復興推進シンポジウムー」を開催いたします。

本シンポジウムでは、和倉温泉の旅館代表者や企業・行政関係者ら約100名が集結し、震災からの復興を“創造的”に推進するための復興プランをメディア向けに公式発表するとともに、その具現化に向けたディスカッションを行います。

■シンポジウム開催趣旨

本シンポジウムは、「和倉温泉創造的復興プラン公式発表」及び「今後のプランの具体的実装や共創パートナーの募集」を目的として開催いたします。

まず15:00から代表の多田がプランの概要を公式発表し、その後、プランの実現を担うプロジェクトメンバーが集結しフォトセッションを行います。

続くトークセッションでは、官民のキーパーソンが多数登壇し、各テーマごとに**今後の具体**

的実装や共創の可能性を議論します。和倉温泉の新しい復興モデルの姿を共有するとともに、参画企業・団体との連携を深める機会を創出していきます。本イベントを契機に、和倉温泉の復興が次のステージへと進むことを目指しております。

■和倉温泉創造的復興プラン公式発表 開催概要

- **名称：**
和倉温泉創造的復興プラン公式発表&復興キックオフセッション
—和倉温泉復興推進シンポジウム—
- **日時：**
2025年3月18日(火) 15:00~15:20
- **会場：**
POTLUCK YAESU (東京都中央区八重洲2丁目2-1 東京ミッドタウン八重洲 5F)
- **プログラム全体概要**
 - **15:00~15:20** 和倉温泉創造的復興プラン公式発表&フォトセッション
 - **15:30~18:00** 「復興ビジョン6つの基本方針」テーマ別トークセッション (40分×3セッション)
 - **18:00~19:00** 「和倉温泉創造的復興プラン」総合セッション
- **主催：**和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会
- **会場協力：**POTLUCK YAESU
- **企画・運営協力：**株式会社花咲爺さんズ
- **参加申込：**

Peatixより受付 (<https://peatix.com/event/4314273>)

※13:00~15:00には学生対象「能登半島地震からの創造的復興アイデアソンWS」を開催いたします。

※本シンポジウムは休眠預金活用事業の一環として行われます。

■プログラム詳細

1) 和倉温泉創造的復興プラン公式発表 & フォトセッション (15:00~15:20)

2025年3月に策定したプランの公式発表を行い、今後の具体化フェーズのキーパーソンとのフォトセッションを行います。

〈登壇者〉

- 多田 健太郎（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会代表 多田屋 代表取締役社長）
- **プロジェクトメンバーフォトセッション**
 - 渡辺 崇嗣（加賀屋 代表取締役社長）
 - 多田 直未（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会委員 美湾荘 代表取締役社長）
 - 他多数

2) 「復興ビジョン6つの基本方針」テーマ別トークセッション（15:30～16:10 ほか）

〈1-1〉旅館セッション「#旅館のこれから」

震災で大きな影響を受けた旅館業の復興課題と、将来的な温泉街の在り方を、現場と行政の視点から議論します。

〈登壇者〉鈴木 貴典（観光庁 審議官）／渡辺 崇嗣（加賀屋 代表取締役社長）／多田 直未（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会委員 美湾荘 代表取締役社長）／多田 健太郎（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会代表 多田屋 代表取締役社長）

〈1-2〉スポーツセッション「#スポーツで新しい滞在」

スポーツを起点とした新たな観光資源の活用やスポーツチーム連携による誘客策などを探ります。

〈登壇者〉古市 智（スポーツ庁参事官（地域振興担当）付 参事官補佐）／中野 秀光（石川ユナイテッド 代表）／吉田 泰（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会委員 石川スポーツキャンプ 代表取締役社長）他

〈2-1〉デジタルセッション「#デジタル普及・活用」

復興プロセスにおけるデジタル技術活用やオンライン発信による観光促進の可能性を検討。

〈登壇者〉羽生田 文登（Code for Noto 代表理事）／宮下 杏里（輪島市門前町 禅の里交流館）／重政 辰也（珠洲市大谷地区 NPO 法人外浦の未来をつくる会）／奥田 一博（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会副委員長 奥田屋 代表取締役社長）

〈2-2〉サステナブルセッション「#サステナブルな温泉街」

カーボンニュートラルやエコツーリズムなど、持続可能な観光地づくりの事例や取り組みを共有。

〈登壇者〉川村 聡（西日本旅客鉄道金沢支社 副支社長）／浅野 大介（石川県副知事）／峯岸 律子（環境省 脱炭素ビジネス推進室 課長補佐）／三井 則由（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会委員 加賀屋 部長）

〈3-1〉防災セッション「#防災力を強化する」

地震被害を教訓とした防災体制の見直しや、防災意識の啓発の取り組みについて議論。

〈登壇者〉高松 正人（観光レジリエンス研究所）／大石 将生（東京海上日動火災保険）／早川 光明（中小企業基盤整備機構）／平野 正樹（和倉温泉旅館協同組合事務局課長）

〈3-2〉まちづくりセッション「#景観とまちづくり」

官民連携で取り組む街づくりプロジェクトの課題や方策を探ります。

〈登壇者〉入江 智子（株式会社コーミン 代表取締役）／川原 晋（東京都立大学 都市環境学部観光科学科 教授）／高橋 舞（株式会社日建設計 都市・社会基盤部門 アソシエイト）他

3) 総合セッション（18:00～19:00）

各セッションの議論内容を持ち寄り、和倉温泉の復興プラン具体化に向けた連携・共創のプランを全体で確認します。

〈登壇者例〉

- 清水 哲夫（金沢大学 先端観光科学研究所 特任教授）
- 浅野 大介（石川県副知事）
- 多田 健太郎（和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会代表 多田屋 代表取締役社長）

■「和倉温泉創造的復興まちづくり推進協議会」と「和倉温泉創造的復興プラン」について

和倉温泉は、震災による被災からの「復旧」にとどまらず、地域の新しい未来を切り拓く「創造的復興」を目指してきました。発災から1ヶ月後の2024年2月には、地元の商店や旅館経営者が参画し「和倉温泉創造的復興ビジョン策定会議」を発足。「能登の里山里海を“めぐるちから”に。和倉温泉」というコンセプトと以下の6つの基本方針を含むビジョンを定め、地域一体となって和倉温泉の再出発に向けた方向性の模索を開始しました。

和倉温泉創造的復興ビジョン



図1. 和倉温泉の目標像（コンセプト）と6つの基本方針
（創造的復興ビジョンP.14-15）

▲和倉温泉創造的復興ビジョン「能登の里山里海を“めぐるちから”に。和倉温泉」「6つの基本方針」

その中で6月に、このビジョンを具体的なアクションプランに落とし込むための組織として当協議会が設立され、和倉温泉の未来像に関する議論を地域の中で重ね、このたび「和倉温泉創造的復興プラン」を策定いたしました。

公式 HP : <https://wakura.org/>

検討組織：協議会及びまちづくり委員会

協議会

| 役職 | 氏名 | 所属 |
|----|--------|---------------|
| 顧問 | 小田 禎彦 | 和倉温泉旅館協同組合 顧問 |
| 顧問 | 杉野 哲也 | 七尾商工会議所 会頭 |
| 顧問 | 茶谷 義隆 | 七尾市長 |
| 代表 | 多田 健太郎 | 多田屋 社長 |

まちづくり委員会

| 役職 | 氏名 | 所属 |
|--------|--------|------------------------|
| 委員長 | 清水 哲夫 | 金沢大学 先端観光科学研究所 特任教授 |
| 副委員長 | 谷崎 裕 | 和倉温泉旅館協同組合 理事長 |
| 副委員長 | 多田 邦彦 | 和倉温泉観光協会 会長 |
| 副委員長 | 北原 良彦 | 七尾商工会議所 副会頭 |
| 副委員長 | 多田 健太郎 | 多田屋 社長 |
| 副委員長 | 奥田 一博 | おくだや 社長 |
| 副委員長 | 東 敏建 | 蛇之目寿司 店主 |
| 委員 | 小泉 孝史 | 和倉温泉合資会社 社長 |
| 委員 | 立川 尚人 | 和倉温泉商店連盟 会長 |
| 委員 | 柿島 繁昌 | 和倉地区連合町内会 会長 |
| 委員 | 大井 マ璃幸 | 大観荘 女将 |
| 委員 | 楠 利勝 | 七尾市企画振興部長 |
| 委員 | 松崎 健 | 七尾市産業部長 |
| 委員 | 三野 助樹 | 七尾市建設部長 |
| 委員 | 遠藤 敦 | ななお・なかのとDMO 専務理事 |
| 委員 | 山下 幸一 | お宿すず花 社長 |
| 委員 | 高城 一博 | はまづる 専務 |
| 委員 | 佐野 康子 | 和倉小学校 校長 |
| 委員 | 多田 直未 | 美湾荘 社長 |
| 委員 | 三井 則由 | 加賀屋 部長 |
| 委員 | 垣内 秀成 | 焼肉ひでくら 店主 |
| 委員 | 黒川 恭平 | ブロッサム 店主 |
| 委員 | 吉田 泰 | 石川スポーツキャンプ 社長 |
| 委員 | 石原 亨 | ひかりや 代表 |
| 委員 | 龍 かおり | 七尾青年会議所 |
| 委員 | 小山 基 | 七尾青年会議所 |
| アドバイザー | 川原 晋 | 東京都立大学 都市環境学部 観光科学科 教授 |
| アドバイザー | 丸谷 耕太 | 金沢大学 融合研究域 融合科学系 准教授 |

●取材申し込みについて

取材をご希望されるメディアの方は下記フォームよりお申し込みください。

- **取材申込フォーム** : <https://campaign.jp/makepr/wakura>
※各セッション終了後、登壇者や協議会メンバーへの個別取材が可能です。上記申込フォームにてご希望をご記載くださいませ。

【報道関係者お問合せ先】

- **広報担当** : Make.合同会社 五十嵐
- **MAIL** : info@makepr.pro

【本イベントに関するお問合せ先】

- **イベント担当** : 株式会社花咲爺さんズ 塩谷、加藤
- **MAIL** : wakura.onsen.symposium@h-g3z.com